

第2次生物多様性おおいた県戦略（2016-2020）の進捗状況について（令和元年度）

1 計画に定めた環境指標の評価結果

本県では、平成23年3月、生物多様性基本法の規定に基づき、「生物多様性おおいた県戦略」（戦略期間 H23～H27）を策定し、「豊かな自然と人間とが共生するふるさと“おおいた”の創造」を基本目標に掲げ、生物多様性の恵みを将来にわたり受け続けるための様々な取組を進めてきました。

この戦略が平成27年度で最終年度を迎えるとともに、生物多様性を取り巻く状況の変化等に対応し、生物多様性の保全と持続可能な利用を目指した取組をさらに進めるため、また、「第3次大分県環境基本計画」の個別計画として、「第2次生物多様性おおいた県戦略（2016-2020）」を平成28年3月に策定し、基本目標の実現に向けて、それぞれの施策を所管する部局が連携しながら生物多様性に係る関連施策を展開しています。

こうした施策の実施状況を把握するために定めた指標33項目について、進捗状況を確認しました。令和元年度の本計画の進捗状況の評価結果を8つの行動計画ごとに集約すると下記のとおりになります。

区分	指標 項目数	達成		概ね達成		未達	
		項目数	割合 (%)	項目数	割合 (%)	項目数	割合 (%)
合計	33	21	63.6	5	15.2	7	21.2
行動計画1 (重要地域の保全)	4	3	75	1	25	0	0
行動計画2 (生態系ネットワークの維持・形成)	1	1	100	0	0	0	0
行動計画3 (農山漁村の持つ多面的機能の維持・再生)	4	2	50	2	50	0	0
行動計画4 (地域の特性に応じた保全と利用)	9	5	55.6	1	11.1	3	33.3
行動計画5 (野生生物の保護と管理)	4	3	75	0	0	1	25
行動計画6 (生物多様性の主流化の推進)	8	6	75	0	0	2	25
行動計画7 (調査・情報整備の推進)	1	0	0	0	0	1	100
行動計画8 (地球温暖化への対応)	2	1	50	1	50	0	0

○評価（達成・概ね達成・未達）の区分について

- ・「達成」 目標値を達成している場合
- ・「概ね達成」 目標値の90%以上達成している場合
- ・「未達」 目標値の90%未満である場合

生物多様性指標一覧

戦略	環境基本計画	指標項目	単位	基準年度					施策項目	担当課
				H26	R1					
					目標値	実績値	達成率	評価		
1	1	自然公園指導員の委嘱数	人	78	79	77	97.5%	概ね達成	1 重要地域の保全	自然保護推進室
2	2	景観行政団体(累計)	団体	13	18	18	100.0%	達成	1 重要地域の保全	都市・まちづくり推進課
3	14	国・県指定文化財数(累計)	件	894	920	927	100.8%	達成	1 重要地域の保全	文化課
4	7	ジオガイドの活動回数	回	14	120	169	140.8%	達成	1 重要地域の保全	自然保護推進室
5	—	希少野生動植物の指定数(累計)	件	21	26	35	134.6%	達成	2 生態系ネットワークの維持・形成	自然保護推進室
6	11	多面的機能支払交付金制度事業計画認定面積	ha	20,514	24,800	24,003	96.8%	概ね達成	3 農山漁村の持つ多面的機能の維持・再生	農林整備計画課
7	12	中山間地域等直接支払制度協定締結面積	ha	16,065	16,100	16,035	99.6%	概ね達成	3 農山漁村の持つ多面的機能の維持・再生	地域農業振興課
8	46	化学肥料の使用量	t 以下	4,666 (H25)	4,591 (H30)	4549	100.9%	達成	3 農山漁村の持つ多面的機能の維持・再生	地域農業振興課

戦略	環境基本計画	指標項目	単位	基準年度	R1				施策項目	担当課
				H26	目標値	実績値	達成率	評価		
9	47	農薬の使用量	t 以下	1,248 (H25)	1,425 (H30)	1247	112.5%	達成	3 農山漁村の持つ多 面的機能の維持・ 再生	地域農業振興課
10	—	森林面積(民有林)	ha	402	402	402	100.0%	達成	4 地域の特性に応じ た保全と利用	林務管理課
11	—	間伐面積	ha	4,547	5,000	2,978	59.6%	未達	4 地域の特性に応じ た保全と利用	森林整備室
12	9	森林ボランティア活動への参加者数	人	12,902	13,200	10,906	82.6%	未達	4 地域の特性に応じ た保全と利用	森との共生推進室
13	22	河川の環境基準達成率	%	83.7	95.3	97.7	105.1%	達成	4 地域の特性に応じ た保全と利用	環境保全課
14	23	生活排水処理率	%	72.3	79.7	78	97.5%	概ね 達成	4 地域の特性に応じ た保全と利用	公園・生活排水課
15	25	水環境保全活動団体数	団体	50	85	100	117.6%	達成	4 地域の特性に応じ た保全と利用	うつくし作戦推進課
16	13	漁場再生面積(累計)	ha	20,975	37,482	37911	101.1%	達成	4 地域の特性に応じ た保全と利用	水産振興課
17	26	海岸清掃参加者数	人	14,128	17,792	10378	58.3%	未達	4 地域の特性に応じ た保全と利用	循環社会推進課

戦略	環境基本計画	指標項目	単位	基準年度	R1				施策項目	担当課
				H26	目標値	実績値	達成率	評価		
18	8	一人あたりの都市公園面積	m ² /人	13.1	13.4	13.4	100.0%	達成	4 地域の特性に応じた保全と利用	公園・生活排水課
19	—	絶滅危惧種保護活動補助団体数(累計)	団体	—	12	12	100.0%	達成	5 野生生物の保護と管理	自然保護推進室
20	—	鳥獣保護区特別保護地区の指定箇所数	箇所	8	9	9	100.0%	達成	5 野生生物の保護と管理	森との共生推進室
21	—	アライグマ防除計画確認市町村数(累計)	市町村	14	17	17	100.0%	達成	5 野生生物の保護と管理	自然保護推進室
22	—	犬・猫の引取り数	頭以下	3,337	2,448	3,237	67.8%	未達	5 野生生物の保護と管理	食品・生活衛生課
23	—	高等学校での地域と協働した環境教育の実施件数	件	51	80	82	102.5%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	高校教育課
24	52	環境教育参加者数(累計)	人	63,082	98,000	116,796	119.2%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	うつくし作戦推進課
25	—	公民館が実施する環境教育関係学級・講座数	回	26	36	37	102.8%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	社会教育課

戦略	環境基本計画	指標項目	単位	基準年度	R1				施策項目	担当課
				H26	目標値	実績値	達成率	評価		
26	48	グリーンツーリズム宿泊延べ人数(累計)	人	23,416	22,500	16,743	74.4%	未達	6 生物多様性の主流化の推進	観光誘致促進室
27	3	NPOとの協働による生物多様性保全活動の実施件数	件	80	90	91	101.1%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	自然保護推進室
28	49	県民一斉おおいたうつくし大行動への参加者数	人	354,556	379,000	379,527	100.1%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	うつくし作戦推進課
29	51	環境基本計画策定市町村数(累計)	市町村	9	11	13.0	118.2%	達成	6 生物多様性の主流化の推進	うつくし作戦推進課
30	—	生物多様性地域戦略策定市町村数(累計)	市町村	0	3	2	66.7%	未達	6 生物多様性の主流化の推進	自然保護推進室
31	—	いきものウォッチング登録件数(累計)	件	0	1,200	1,050	87.5%	未達	7 調査・情報整備の推進	自然保護推進室
32	34	二酸化炭素排出量(家庭、業務、運輸部門合計)	千t-CO2以下	7,475(H25)	6,873(H29)	6,299	109.1%	達成	8 地球温暖化	うつくし作戦推進課
33	38	エコエネルギー導入量	TJ	41,398	51,665	51,632	99.9%	概ね達成	8 地球温暖化	新産業振興室